

**学校名** 草加市立谷塚小学校  
**所在地** 草加市谷塚仲町440  
**電話** 048-925-2422

## 1 本校の概要

本校は創立149年目を迎えた、児童数691名、24学級の地域に根差した中規模校である。

「ふるさと ふれあい 谷塚小」をキャッチフレーズとし、学校と地域と保護者とが一体となった取組を行っている。特に、地域コミュニティセンターである谷塚文化センターが併設されている点を十分に生かし、クラブ活動や朗読劇等も盛んに行っている。

## 2 本校の実践

(1) 読書意欲の向上に向け、地域と連携した読書活動の充実

(2) 実践概要

ア 地域の方参加の学校図書館ボランティアの取組

毎週月、木曜日に学校図書館ボランティアの読み聞かせを行っている。学校図書館ボランティアは保護者によるボランティアと地域の読み聞かせ団体によるボランティアで構成されており、バラエティに富んだ絵本の読み聞かせを行っている。今年度はタブレットを使用して感染予防に配慮しながら行った。

また、学校図書館ボランティアは、読み聞かせのほかに、図書委員の児童と共に本の貸出し等を行う活動や、図書館内の環境整備や本の修理など行う活動など、各組織が率先して活動を行っている。特に、行事や四季折々の掲示は、児童の図書館利用の目的と豊かな心情を育む一端となっている。



イ 図書館利用と読書に親しむ取組

①GoTo 図書館キャンペーン

年2回GoTo図書館キャンペーンを、雨が多く外遊びのできない6月と読書月間に合わせた11月に行っている。図書館で本を借りるごとにスタンプ

を押せるスタンプラリー形式を取り入れ、ゴールすると自作のしおりや図書委員の体験をすることができる。

②読書月間

11月を読書月間とし、各学年の児童に合った目標を設定し、それに向けて読書活動を行った。各学年の目標は全校朝会で発表され、読書月間後は学校だより等で達成率を保護者にも発信した。

③学校司書による環境整備

司書が選んだおすすめの本や児童からリクエストのあった本を図書館の入り口付近に置き、いつでも児童の読みたい本がある図書館を目指し、本を選書して配架している。



## 3 成果と今後の課題

(1) 成果

学校ボランティアとのふれあいを通して、本や読書に親しむことができた。また、読書月間をはじめとし、多くの児童が図書館に足を運べるように、図書館内の環境整備を行ったり、選書を工夫したりすることができた。また、2年前まで谷塚文化センターとの共用図書館としていたが、休校中に図書館内を整備し、完全に図書館を二つに分け、学校図書館として独立させたことにより、今年度は新しい図書館がさらに定着した。そして、昨年度からの校内の貸出率の増加が今年度も継続している。

(2) 課題

図書館へ足を運び、読書の楽しさを知ってもらうための活動が主となっているため、多くの児童が図書館で本を借りることができるようになった。しかし、児童の読む本の種類を見ると、偏りが見られる。今後は、読書の楽しさに加え、読書を通して考えを広めたり、深めたりする態度が育めるような活動を考え、取り組んでいきたい。